

ジョルジ・パン・コスマトス

George Pan Cosmatos

ジョルジ・P・コスマトス George P. Cosmatos

生年月日 1941/01/04

出身地 イタリア／フィレンツェ

没年 2005/04/19

関連人物 パノス・コスマトス（息子）

【バイオグラフィ】

■本名はYorgo Pan Cosmatos。祖父が大使館員であった関係で、エジプトで幼少期を過ごす。10代のときイギリスに留学、大学で犯罪学を学びながら映画に興味を抱くようになる。その後アメリカに渡り、オットー・プレミンジャー監督の「栄光への脱出」やマイケル・カコヤニス監督の「その男ゾルバ」の助監督を務めつつ（共にノンクレジット）、CMを演出。73年「裂けた鉤十字／ローマで最も長い一日」で監督デビューを果たした。次作の「カサンドラ・クロス」が世界的にヒットしてメジャー監督仲間入りを果たした。近年は「ランボー／怒りの脱出」、「コブラ」、「トゥームストーン」派手なアクション作などを手掛けている。語学が堪能で5ヶ国語を操れるとか。長く肺ガンと闘っていたが05年4月にこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

ザ・ターゲット（1996）	監督
トゥームストーン（1993）	監督
リバイアサン（1989）	監督
コブラ（1986）	監督
ランボー／怒りの脱出（1985）	監督
マッド・ティース（1983）	監督
オフサイド7（1979）	監督, 原作
カサンドラ・クロス（1976）	監督, 原案, 脚本
裂けた鉤十字／ローマの最も長い一日（1973）	監督, 脚本